

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	横浜環状南線 釜利谷庄戸トンネル工事(技術協力業務)
業務概要	<p>対象事業 トンネル延長約 1,900m、函渠工延長約 300m、施工検討一式</p> <p>業務内容 周辺環境検討及び大断面N A T M区間、低土被り区間、4連近接区間の安全かつ確実で合理的な施工方法等の施工検討、全体工事費の算出等</p>
契約責任者の氏名並びにその所属する機関の名称及び所在地	東日本高速道路株式会社 関東支社 支社長 高橋 知道 埼玉県さいたま市大宮区桜木町一丁目 11 番地 20
契約年月日	令和元年 5 月 20 日
契約業者名	鹿島建設株式会社・前田建設工業株式会社・佐藤工業株式会社 横浜環状南線 釜利谷庄戸トンネル工事特定建設工事共同企業体
契約業者の住所	横浜市中区太田町四丁目 51 番地
契約金額	30,282,435円（税込み）
契約制限価格	30,282,435円（税込み）
随意契約によることとした理由	<p>本工事は、住宅が密集した地区における大断面のトンネル施工や低土被り区間の函体を非開削で施工するため、これまで有識者による検討会において検討を行ってきた技術的困難さを伴う工事である。</p> <p>安全かつ確実で合理的な施工が必要であり、工事の仕様を確定させる前に施工者の高度で専門的なノウハウや工法等を反映させる必要がある。</p> <p>従って、入札手続きにあたっては、発注者によって最適な仕様を設定できない工事であることから、技術提案・交渉方式を適用し、事業目的達成のために「技術提案能力」が最も高いと評価した「鹿島建設株式会社・前田建設工業株式会社・佐藤工業株式会社 横浜環状南線 釜利谷庄戸トンネル工事特定建設工事共同企業体」（以下「鹿島建設・前田建設工業・佐藤工業 横浜環状南線 釜利谷庄戸トンネル工事特定JV」という。）を優先交渉権者として選定したものである。</p> <p>本業務は、釜利谷庄戸トンネル工事に先だって周辺環境及び工程やコストに配慮した安全かつ確実で合理的な施工を実現するための設計に対する技術協力業務であり、「技術提案能力」が最も高いと評価した鹿島建設・前田建設工業・佐藤工業 横浜環状南線 釜利谷庄戸トンネル工事特定JVが業務の履行が可能な唯一の者である。</p> <p>よって、契約事務処理要領第 5 条第 1 項第二号の規定に基づき随意契約を行う。</p>
業務場所	神奈川県横浜市金沢区釜利谷町～神奈川県横浜市栄区上郷町
業務区分	トンネル設計
履行期間（自）	令和元年 5 月 28 日
履行期間（至）	令和元年 10 月 24 日
備考	